

中1から始める英文読解

A4判

やさしく取り組める英文読解専用教材！



中1から使える英文読解の入門テキスト

英文の長文化・難化傾向が強まる近年の高校入試。そんななかで“文法事項を学習し終えてから読解対策”では、十分な対策ができない恐れもあることから、早めのスタートが大切になってきます。

また、中2・中3では、定期テストでも教科書外の長文が多く出題されるようになっていきます。

中1のうちから短めの文章を読んでいくことにより、定期テスト対策はもちろんのこと、早期の入試対策につなげることができます。

充実の解答解説で自学自習にも！

1ページ1単元で構成されており、単元のまとめにピッタリ！定期テスト範囲に絞った学習が可能です。使用単語や文法は、おおむね中2までの学習内容なので、どの学年でも無理なく問題に取り組むことができます。解答解説には英文の全文和訳が付いているので、自学自習にも最適。



名称	ページ数
中1から始める英文読解	32P

新演習 英語 読解トレーニング

A4判

短い英文を徹底的に読むことで、着実に読解力を培う！



長文を読むためには、早期スタートが肝心

中学3年生で英語の長文を読むためには、まとまった英文を読む力を早期に身につける必要があります。本教材の読解問題は、通年教材『標準新演習(中2)』のカリキュラムに対応。長文対策は、中3の文法事項を学習し終えてからという従来の考え方を覆し、中2からの長文対策を実現しました。

長文読解の入門テキストとして

長文読解が解けない生徒の大半は、そもそも英語の長文を読むことに苦手意識があるのでは。まずは、100語程度の読解問題を継続して解くことで、無理なく長文読解へと進むことが可能になります。長文読解の入門テキストとしても最適！

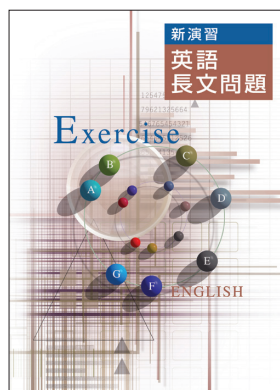


名称	ページ数
新演習 英語 読解トレーニング	64P

新演習 英語長文問題

A4判

学習進度に合わせた長文対策が可能



学習進度に合わせた今までにない長文問題対策教材

従来の英語長文対策は、中3終了時の文法力がないと取り組めないものが多かったのですが、本テキスト前半では学習進度に合わせた文法順カリキュラムを設定しています。履修範囲内での長文読解力の養成が可能なので、中3の1・2学期用の長文対策として、大きな効果が期待できます。

前半は読解力の養成を後半は総合問題で実戦を

前半の問題では、「読解のポイント」で文法だけでなく解き方のコツを解説し、着実に読解力を培います。後半の問題では、豊富なジャンルの総合問題で実戦力を養います。



名称	ページ数
新演習 英語 長文問題	64P